



人と環境にやさしいトランジットモデル都市をめざして RACDA

# 第 142 号 2015/ 9

## 路面電車駅前乗入は平面案で、 RACDA は岡山市検討委員会に対 して提案書を提出

### 路面電車岡山駅前乗り入れについての提案書(お願い)

平成27年8月11日

平成 26 年 1 月 31 日に岡山市長に対して提出した「路面電車の岡山駅前乗り入れと環状化の早期実現署名」13,046 人の趣旨を生かすために、路面電車岡山駅前広場乗り入れ計画案検討委員会(事務局は岡山市都市整備局)に対して、平面乗入案が望ましい事を提案します。

なおラクダでは平成 9 年の第 3 回路面電車サミット岡山大会にて、岡山電気軌道とともに路面電車駅前平面乗入を提案しました。その間、全国では豊橋、高知、広島横川、鹿児島、熊本で平面乗入が実現し、さらに高岡、富山では駅舎内への乗り入れが実現しています。鹿児島など 4 都市では新幹線開業時に、都心回遊を目的とした路面電車乗入を実現。また福井駅前では現在路面電車乗入工事中です。



(添付資料参照)

### NPO法人公共の交通ラクダ

NPO 法人公共の交通ラクダ(RACDA)

事務局 〒700-0823 岡山市北区丸の内 1-1-15 禁酒会館 3F TEL&FAX 086-232-5502

E-mail:info@racda-okayama.org

URL:http://www.racda-okayama.org

RACDA

検索



路面電車駅前乗り入れについての提案書(お願い)

★RACDAは路面電車駅前乗り入れでは平面乗入案を支持します。(1cmも駅に近づかないデッキ案は、駅前乗入ではない)

①乗継利用者・高齢者の視点から

1. 歩かさない 2. 濡らさない 3. 待たさないが鉄則。

●デッキ案(直線・円形)では駅改札に近づかず、降車ホームでは階段はむしろ遠回りになる。

②路面電車駅前乗り入れ検討は、都心への回遊性確保が目的

デッキ案は駅前地区の回遊性確保が目的

路面電車駅前乗り入れとデッキは分離して検討すべきでは

●検討委員会に出された各案の点数評価案には、都心回遊性への影響と費用対効果を追加し、駅前広場への平面案の点数評価の変更をするべきではないか。

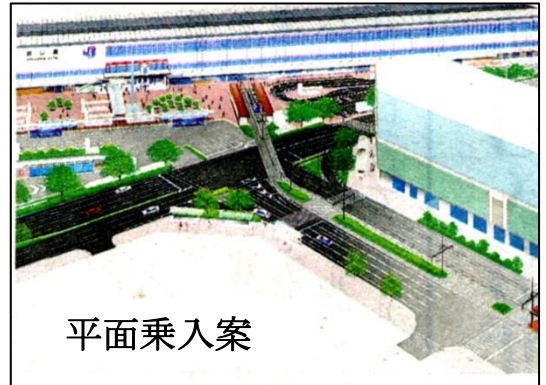
●デッキ案(直線・円形)では、現軌道の延長にデッキ柱と階段があり、軌道延伸の場合は撤去して再工事が必要だが、指摘されていない。

③平面 9.8 億、直線デッキ 23-28 億、円形デッキ 33.1 億の費用対効果も考慮すべき

●円形デッキ案の長大な電停部分のデッキ工事をやめた分で、平面乗入工事も可能(平面乗入+デッキ円形案 RACDA2015-0803 を参照)

④路面電車駅前広場平面乗入でも、駅前広場には十分な賑わいスペースが確保できる

NPO法人公共の交通ラクダ  
会長 岡将男



平面乗入案



直線デッキ案



円形デッキ案



平面+円形デッキ案

RACDAは、岡山商工会議所の岡山都心1kmスクエア構想(全国の「コンパクトシティー」の動きの最初)を実現するための、交通専門のまちづくり団体全国ネットワークです。